

第33回 鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会 【真岡宇都宮バイパス工区】 議事概要

1. 開催日：令和2年1月20日（月）

2. 場所：ニューみくら 302会議室
宇都宮市昭和1-3-6

3. 検討内容：

- 1) 第32回検討会・中間報告会意見の確認
- 2) 平成31年 モニタリング調査結果
- 3) 令和2年度以降の工事計画
- 4) 令和2年度以降のモニタリング調査計画（案）

4. 議事録要旨：

1) 第32回検討会・中間報告会の意見の確認

- ・第32回検討会議事録および中間報告会の意見について確認を行い、検討会の了承を得た。

<検討会からの意見>

- ・特になし

2) 平成31年 モニタリング調査結果報告

- ・平成31年モニタリング調査結果報告について説明を行い、検討会の了承を得た。

【平成31年（3月～7月）モニタリング調査実施状況】

調査項目	調査月				
	3月	4月	5月	6月	7月
猛禽類 (オオタカ) (サシバ)	●	●	●	●	●

<検討会からの意見>

- ・特になし

3) 令和2年度以降の工事計画

- ・令和2年度以降の工事計画について説明を行い、検討会の了承を得た。

<説明概要>

- ・平成31年度の工事進捗と令和2年度以降の工事計画について説明。
- ・清南大地高架橋の検査路工事はサシバに配慮して営業期以降（9月以降）より行う。

<検討会からの意見>

- ・令和2年度は了解。令和3年度4月から開始予定の交差点部立体化工事について、オオタカ、サシバの営業期に当たるが、影響を軽減する対策はあるのか。

→オオタカ、サシバの営業期間を除いて切り盛り土工事を行う予定である旨説明し、了承。

- ・清南大地高架橋の検査路工事についてイメージがわからないので、どのような工事なのか説明してもらいたい。

→写真をもとに説明し、了承。

4) 令和2年度以降のモニタリング調査計画（案）

- ・令和2年モニタリング調査計画（案）について説明を行い、検討会の了承を得た。

<説明概要>

- ・今後の事後調査方針について説明。
- ・調査は、平成31年と同じ精度で実施する。

<検討会からの意見>

- ・環境影響評価の事後調査計画については、今後2年間は例年と同じ通常調査、その後は簡易調査、供用段階の1年前に予備調査とし、供用後の調査に移行することで了承する。今後2年間の調査を終えた段階で一度評価をしてもらいたい。

- ・公園内も注視してもらいたい。

- ・巣ごとに繁殖状況を把握できるよう、調査時期について十分に配慮して調査してもらいたい。

～決定事項～

1) 第32回検討会・中間報告会意見の確認

- ・検討会、中間報告会の意見は、検討会として了承された。

2) 平成31年 モニタリング調査結果報告

- ・調査結果は、検討会として了承された。

3) 令和2年度以降の工事計画

- ・工事計画は、検討会として了承された。

4) 令和2年度以降のモニタリング調査計画（案）

- ・調査計画は、検討会として了承された。



オオタカ成鳥
平成31年3月7日撮影



オオタカ ヒナ
令和元年6月21日撮影



サシバ 成鳥
平成31年4月18日撮影



サシバ ヒナ
令和元年6月21日撮影



調査風景
令和元年5月1日撮影



調査風景
平成31年4月18日撮影